

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっております。
- (4) 引当金の計上基準  
退職給与引当金…期末の要支給額の全額を計上しています。  
会館補修引当金…補修に要する額の見積り額を計上しています。
- (5) 消費税等の会計処理  
該当事項はありません。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
【特定資産】				
表彰弔意積立金	2,024,209	18	0	2,024,227
退職給付引当資産	1,342,822	12	0	1,342,834
会館運営維持積立金	23,153,637	1,200,194	0	24,353,831
会館補修引当資産	9,317,881	600,078	0	9,917,959
口腔保健センター積立金	4,451,906	300,087	0	4,751,993
小計	40,290,455	2,100,389	0	42,390,844
合計	40,290,455	2,100,389	0	42,390,844

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
【基本財産】		—	—	—
小計	0	—	—	—
【特定資産】				
表彰弔意積立金	2,024,227	—	2,024,227	—
退職給付引当資産	1,342,834	—	—	1,342,834
会館運営維持積立金	24,353,831	—	24,353,831	—
会館補修引当資産	9,917,959	—	—	9,917,959
口腔保健センター積立金	4,751,993	—	4,751,993	—
小計	42,390,844	—	31,130,051	11,260,793
合計	42,390,844	—	31,130,051	11,260,793

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備考
建物	59,600,000	38,740,000	20,860,000	
医療機械	8,412,623	6,245,405	2,167,218	
什器備品	9,594,315	7,409,161	2,185,154	
合計	77,606,938	52,394,566	25,212,372	

8. 引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高

(単位：円)

引当金の名称	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,342,822	12	0	0	1,342,834
会館補修引当金	9,317,881	600,078	0	0	9,917,959
合計	10,660,703	600,090	0	0	11,260,793

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している

2. 引当金等の明細

財務諸表に対する注記に記載している